

陸送協会ニュース

第 **155** 号

2017 年 3 月

編集・発行者

一般社団法人日本陸送協会事務局

東京都新宿区新宿 1-11-15

電話 03-3356-3977 / 7922



永井会長挨拶

平成28年度 通常総会開催される

平成 29 年 2 月 16 日 (木) に 品川プリンスホテル メインタワーに於いて全国から 100 会員の皆様に出席いただき、平成 28 年度通常総会が開催されました。

1 開会の辞・寺門専務理事

平成 28 年度通常総会開会の辞

2 会長挨拶・永井会長

皆様、本日はご多用の折、平成 28 年度一般社団法人日本陸送協会通常総会にご臨席を賜り、誠にありがとうございます。まず、ご挨拶に先立ち、昨年発生しました。熊本地震及び鳥取県中部地震により、九州地区、山陰地区が甚大な被害を受けられましたことを謹んで深くお見舞いを申し上げます。日本陸送協会では、九州支部のうち 7 会員様、中国支部のうち 1 会員様が被災されましたが、幸い負傷者がなかったことは、不幸中とはいえ、何よりと存じます。

また東北地区におかれましては、昨年、未曾有の震災から 5 年という節目を迎えました。しかしながら、被災地の復旧・復興は道半ばであり、被災された皆様には、改めて深くお見舞いを申し上げ、復興への取り組みが加速されることを願っております。

そして、皆様のご記憶にも新しく、昨年は大変残念なことに、1 月に軽井沢のバス転落事故、3 月には山陽道でトンネル内衝突事故が発生し、重大事故が続きました。私たち陸送事業者として、法令順守の再徹底、安全安心の確保と担保に對し、引き続き格別のご努力をいただきますよう、改めてお願いを申し上げます。第でございます。

既に皆様もお聞き及びかと存じますが、関東支部所属、株式会社トリオ社長で、本協合理事として永年に渡り協会の発展に尽力されてみえました稲藏与志雄様が先週急逝されました。ここに衷心から哀悼の意を表するとともに、深く感謝の意を表します。

さて、私たちを取り巻く環境に目を向けますと、昨年の英国のEU離脱決議、先月発足しました米国共和党新政権と、戦後約70年が経過し、これまで築き上げてきた様々な秩序が大きく見直されようとしています。

日本及び世界の政治、経済、社会、様々な情勢が混沌としており、不安定かつ変化の激しい世界情勢が続く、先行きが不透明な状況です。日本経済では個人消費の持ち直しや公共投資の増加による下支えが見られるものの、世界経済の不安定さから依然として足元の弱さが見られます。

昨年の国内四輪市場ですが、2016年1～12月の暦年四輪販売は、497万258台（前年比▲1・5%）、内登録車は324万4798台（前年比+3・0%）、届出車は172万5460台（前年比▲9・0%）となり、2年連続のマイナスを記録し、5年ぶりに500万台を割り込みました。

消費増税や税制変更の影響に加え、燃費不正問題も影を落とし、牽引役であった軽自動車の販売減が大きく響き、全体市場が縮小傾向を辿っています。そして、環境対応車のニーズの高まりや、普及促進政策を受け、環境対応車の普及比率が

高まるなど、消費ニーズの変化に伴う市場構造の変化が一層色濃く表れると想定されます。

日本国内では少子高齢化社会の本格的な到来を迎え、全体市場の縮小均衡が見られる傍ら、陸送業界ではドライバー不足や高齢化がより深刻となっていることに加え、環境・安全対策など、諸コスト増加の影響は避けられず、陸送事業の経営の安定化が、喫緊の課題となっています。

平成29年度施策といたしまして教育認定制度の充実と進化について教育認定制度は、平成23年から国土交通省の後援を頂き推進して参りました。

平成28年までの認定者はゴールドドライバー（GD）579名、ゴールドマネージャ（GM）123名、合計702名となりました。また、インストラクター養成の取り組みも全国で開始し、委嘱制度が整い、昨年度は全国で自走38名、積載49名、運行管理24名の方にインストラクターの委嘱状を発行し、各支部で受講者への教育をお願い致しました。併せて、表彰制度においても、教育認定制度との連携、全国統一基準の制定、支部表彰・本部表彰・行政表彰の段階的な表彰等、ドライバーや運行管理者の皆様により高いモチベーションを持っていただけますよう、制度の見直しを検討していきます。

つぎに路上積み降ろし作業の撲滅に向けた取り組みについては路上積み降ろし拠点の削減に向け、日本陸送協会では長くこの問題に取り組んできました。しかしながら、陸送事業者の努力だけでは解

決できない課題も多く、関係諸団体との意見交換の場では、ドライバーの安全とコンプライアンス遵守の観点から、路上積み降ろし作業の撲滅に向けたご協力をお願いをしてきました。そして、昨年10月には、初めて日本陸送協会と自動車総連の合同調査を実施しました。

5月に開催されます自動車総連との産業労使会議では、この調査結果と具体的な対策案を共有し、路上作業撲滅に向け、一歩踏み込んだ取り組みをして参ります。

陸送事業概況調査の実施について2012年の第1回調査、2014年の第2回調査に続き、昨年は第3回調査を実施致しました。会員の皆様には、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。現在、調査結果の分析を進めております。

ドライバーの健康管理やハード面での安全対策費用の増加により、適正運賃の収受が重要な課題となってきました。昨今の急激な環境変化を踏まえ、会員の皆様の実態をより正確に把握し、ドライバーの処遇改善、会員の皆様の経営の安定化に向け、引き続き行政や関連団体へPRして参ります。

規制緩和への取り組みにつきましては昨年から自工会と共同で進めている規制緩和ですが、「特殊車両通行許可制度のリードタイムの短縮」等、長年の課題について、国土交通省への申し入れを検討しております。「自走車への高速道路料金割引適用」については、既に国土交通省へ要望書を提出しており、今後、規制緩和要請への情報収集と取り組み項目の精

査を進め、自工会と意見交換会や勉強会を開催し、連携を強化してまいります。

日本陸送協会は、平成27年に設立50周年を迎え、次の50年に向け、スタートを切りました。協会の施策を確実に実行し、コミットメントを積極的に発信する事に依って、社会や産業において、日本陸送協会の存在意義や陸送事業の重要性を深くご理解いただき、業界の地位向上に繋げて参りたいと思います。

これらを実現するためには、これまで以上に地方支部の皆様方と本部の密接な連携が必要です。本部として、協会活動・施策を強力に推進して参りますが、会員の皆様におかれましては、何卒ご協力をいただけますようお願い申し上げます。

甚だ簡単ではございますが、本総会の開会にあたり、私からのご挨拶とさせていただきます。皆様、本日は宜しくお願致します。

3 議長選出・永井会長

永井会長に議長の選出が一任され、定款第15条の規定により青木副会長が議長に選出された。



青木副会長

4 開会宣言及び 議事録署名人の指名

(1) 議長から定款第18条1項の規定で定める総会の定足数について、会員総数730会員（うち正会員533会員）、本日の出席者100会員（うち正会員76会員）、委任状提出者329会員で、正会員出席者数、委任状提出者数の合計が405会員となり、正会員総数の過半数を超え、総会が成立する旨報告があった。

(2) 定款第19条2項の定めにより議事録署名に磯部芳治氏及び手塚俊雄氏が指名され承認された。



手塚理事（左）と 磯部理事（右）

5 議案審議

第1号議案

(1) 平成28年度事業報告
資料に基づき寺門専務理事より報告
I. 事業活動について

1. 「平成28年度 日本陸送協会 短・中期活動計画」に基づく活動推進について

① 「教育・認定制度」の推進
② 陸送事業者の実態把握と関係先への理解活動

・ 陸送事業概況調査
・ 積載車路上積み降ろし作業問題の解決
・ 自走車に対する高速料金割引適用に向けた取り組み

③ 支部活動の支援・充実
④ 交通事故抑止、環境保全に関する機器等の導入

⑤ コンプライアンス体制の確立
2. 渉外・広報活動の推進

3. 安全の確立
4. 輸送機器、輸送システムの改良等の推進

5. 会員数及び陸送事業の統計（実態調査による）

II. 組織運営について

1. 本部総会及び支部総会の実施報告

2. 理事会の実施報告

3. 正副会長会議及び委員会等の実施報告

(2) 平成28年度決算報告

続いて、寺門専務理事より平成28年度決算について、収支計算書、貸借対照表、正味財産増減計画書等の報告並びに平成28年度決算書（1月1日～12月31日）についての報告があった。

(3) 平成28度会計監査報告

細谷監事より会計監査を平成28年1月26日（木）実施した結果、本協会の業務及び財産の状況並びに事業報告及び決算について、適切に処理されている旨報告があった。

議長は、第1号議案の議決について諮ったところ、平成28年度事業報告、平成28年度決算報告、会計監査報告は原案通り満場異議なく承認された旨報告。



細谷監事

第2号議案

(1) 役員の改選

議長は、任期満了に伴い役員の改選が行われる旨報告。

退任理事4名を紹介。

・ 黒岩 慶太 理事

・ 加藤 敦子 理事

・ 三井 宏基 理事

・ 故稲藏 與志雄 理事

新役員紹介

新任理事4名を紹介

・ 大岡 誠司 理事

・ 柴田 智恵 理事

・ 袴田 直人 理事

・ 般若 真也 理事

(2) 任期満了に伴う理事・監事の改選

議長より、理事・監事候補者名簿（案）24名の承認について諮ったところ、異議無く原案通り承認される。

会長、副会長、専務理事の選任。

議長より、会長、副会長、専務理事は理事の互選となることから協議。

理事の互選の結果、原案通り8名を紹介。

・ 会長 永井 高志
・ 副会長 水野 功
・ 副会長 青木 信幸
・ 副会長 板坂 克則
・ 副会長 上野 康男
・ 副会長 北村 竹朗
・ 副会長 宮本 隆
・ 専務理事 寺門 已知男

第3号議案

(1) 平成29年度事業計画（案）

資料に基づき寺門専務理事より説明があり、事業の遂行に当たっては、各支部をはじめ荷主、関係団体との一層緊密な連携を図り、喫緊の課題解決のため、「教育・認定制度」のさらなる推進などの「安全の確立」や昨年実施した「陸送事業の概況調査」を実施し、結果を活用した「陸送事業の経営環境改善」をはじめ、「陸送事業従事者の労働環境改善による労働力確保対策」など各々の事項を積極的に推進していく旨の説明があった。

(2) 平成29年度収支予算（案）

資料に基づき寺門専務理事より説明があった。

議長は、第3号議案の平成29年度事業計画（案）、平成29年度収支予算（案）についての議決について諮ったところ、満場異議なく原案通り承認された。

6 閉会の辞 寺門専務理事

平成28年度通常総会閉会の辞

本部だより

平成29年1月正副会長会議

日時 平成29年1月19日(木)
14時～15時

場所 東京都トラック協会6階中会議室

議事

《審議事項》

(1) 平成28年度通常総会について

① 平成28年度事業報告及び平成28年度決算報告

② 平成29年度事業計画及び平成29年度収支予算

③ 役員の改選について

④ 平成28年度通常総会の議事次第、シナリオ、出席者名簿

(2) 平成28年度日本陸送協会 短・中期活動計画について

・ 日本陸送協会 部会・委員会のワーキングからの報告

・ 2016年度 陸送事業概況調査の報告

(3) 日本陸送協会の会員の入退会について

(4) 新入会員に対する保証金徴収規程の改正について

(5) その他

《報告事項》

① 平成29年度行事予定について

各事項審議後承認された。



正副会長会議

1月定例理事会

日時 平成29年1月19日(木)
15時～16時50分

場所 東京都トラック協会総合会議室 6階会議室

議事

(1) 平成28年度通常総会について

① 平成28年度事業報告及び平成28年度決算報告

② 平成29年度事業計画及び平成29年度収支予算

③ 役員の改選について

④ 平成28年度通常総会及び懇親会について

(2) 平成28年度日本陸送協会 短・中期活動計画について

・ 日本陸送協会 部会・委員会のワーキングからの報告

(3) 日本陸送協会の会員の入退会について

(4) 新入会員に対する保証金徴収規程の改正について

(5) その他

① 平成29年度行事予定について

② 支部報告について

各事項審議後承認された。



定例理事会

平成29年2月臨時理事会

日時 平成29年2月16日(木)
14時30分～15時10分

場所 品川プリンスホテル メインタワー3階(りんどろ)

議事

(1) 役員の改選について

・ 役員の変更について
・ 退任理事、新任理事の紹介

・ 平成29年度役員名簿

・ 理事・監事の「就任承諾書」の提出について

(2) 平成28年度通常総会の議事次第について

(3) その他
・ 平成29年度行事予定について

・ 規制緩和への取り組み(車限令対応)について

右記議題について寺門専務理事より説明があり、またワーキングから規制緩和への取組みについて説明がありました。



臨時理事会

支部だより

北海道支部

平成28年度定時総会・優良従業員表彰式・本部役員との意見交換会開催

開催日 平成29年2月2日(木)

会場 札幌サンプラザ

北海道支部定時総会

本部より永井会長、青木副会長、板坂副会長、北村副会長、寺門専務理事及び各支部より宮本近畿支部長、川田中国支部事務局長が出席され、総会が開催された。

中村支部長の挨拶に続き議題に入り、28年度事業報告、決算報告、会計監査報告、29年度事業計画では「教育・認定制度」に基づく講習会の開催など5重点項目のほか、収支予算案が提案され満場一致で承認

された。

中崎副支部長(北海道運輸機(株)曙支店長)の退任に伴い、新任として小泉友和(北海道車輦運送(株)統括本部長)氏を副支部長に選任した。永井会長より「教育・認定制度」や「路上積み降ろし問題」等、短・中期事業計画などについてご挨拶をいただいた。

優良従業員表彰式

中村支部長の式辞に続き優良運転者本部表彰者8名と北海道支部表彰者23名の合計31名に表彰状授与が行われた。

北海道運輸局自動車技術安全部長 本間勝則様と北海道警察本部交通部管理官 平畑勉様より祝辞を頂いた。受賞者代表として優良運転者表彰の北海道車輦運送(株)鈴木勝利様から謝辞があり、記念写真撮影のあと懇親会が行われた。

本部役員・支部役員意見交換会

総会に先駆け本部から永井会長・青木副会長・板坂副会長・北村副会長・寺門専務理事・支部からは支部長他11名の役員による意見交換会が開催された。

本部表彰者の紹介

会 社 名	氏名(敬称略)
ノーストランス(株)	森 秀也
トヨタ輸送(株)	千葉 司
釧路貨物自動車(株)	林 浩康
北海道車輦運送(株)	鈴木 勝利
(株)ジー・ロジテック	石山 正祐
ノーストランス(株)	中美 秀則
北海道車輦運送(株)	塚田 一治
泉車輦輸送(株)	田辺 金寿



九州支部

平成28年度通常総会・優良運転者表彰式・交通事故被害者家庭救済募金贈呈式本部役員との意見交換会開催

開催日 平成29年2月24日(金)
会 場 ホテルオークラ福岡

九州支部通常総会

本部より永井会長、寺門専務理事及び各支部より三浦東北支部長、大津中国副支部長、柴田四国支部長代理が出席され、総会が開催された。鶴支部長の挨拶に続き議題に入り、28年度事業報告、決算報告、会計監査報告、29年度事業計画のほか、収支予算案が提案され満場一致で承認された。永井会長より「教育・認定制度」の改正内容や短・中期事業計画などについてご挨拶を



いただいた。

優良運転者表彰式

鶴支部長の式辞に続き優良運転者本部表彰者10名に永井会長より表彰状が授与された。

九州運輸局自動車技術安全部長 斉野平清己様より祝辞を頂いた。

受賞者代表として優良運転者表彰の(株)ベスト・トランスポート勢喜和広様から謝辞を述べられた。

交通事故被害者家庭救済募金贈呈式

鶴支部長より自動車事故対策機構 福岡主管支所長 峰様へ募金総額357868円の目録贈呈ののち、(公財)交通遺児等育成基金より感謝状を拝受し、記念写真撮影のあと懇親会が行われた。

本部役員・支部役員意見交換会

総会に先駆け本部から永井会長・寺門専務理事・支部からは支部長他13名の役員による意見交換会が開催された。

本部表彰者の紹介

会 社 名	氏名(敬称略)
高陽輸送(株)	西尾 勝義
筑豊振興(株)	西村 欣也
(株)東海車輦	海老原哲夫
藤博運輸(株)	佐々木正範
トヨタ輸送(株)	高柳 幸直
(株)永山運輸	長 豊
(株)ベスト・トランスポート	勢喜 和弘
吉浦運送(株)	林田 健一
吉浦運送(株)	篠崎 修治
吉浦運送(株)	上木原伸宏

教育・認定制度

近畿支部

「教育・認定制度」
自走ドライバ教育

開催日 平成29年2月8日(水)
会 場 大阪府池田市天神1-7-1
池田市民文化会館 2階会議室

出席者 近畿運輸局 奥野管理課長、有馬管理係長、支部長、支部役員、事務局

トレーナー 3名
受講者 5名

◆受講者の声

・受講してみても、自分でも見落としてきたことに気づき、またより深い内容を知ることができました。同僚や後輩にも伝えたいと思います。
・各項目ことの説明がわかりやすく丁寧で再認識したことも多かったです。今後、指導できるドライバになれるよう頑張りたいと思います。



集合写真



実技風景



石川道路局長（左）と永井会長（右）

日本陸送協会永井会長より国交省道路局 石川雄一 局長に対し車両制限令規則の緩和を含む「陸送事業を取り巻く環境に対する規制緩和」の要望書を提出。提出の際、日本陸送協会概要および規制緩和要望骨子を説明されました。

石川道路局長からは「道路局としては出来ることは対処したいと思う。他団体にも言っていることですがコンプライアンスを守って下さい。」とのコメントを頂きました。

「陸送事業を取り巻く環境に対する規制緩和」への要望書提出
平成29年3月10日金 / 国土交通省道路局長室にて

入退会情報

入 会 (5社)

関東支部 平成29年2月 有限会社 ITO 本社営業所
 関東支部 平成29年2月 有限会社 ITO 茨城営業所
 東北支部 平成29年2月 株式会社 HIZロジスティクス 郡山営業所
 近畿支部 平成29年3月 トヨタ輸送中部株式会社 奈良事業所
 近畿支部 平成29年3月 トヨタ輸送中部株式会社 滋賀事業所

退 会 (3社)

関東支部 平成29年2月 株式会社 菅原回送店
 九州支部 平成29年2月 鶴崎海陸運輸 株式会社
 近畿支部 平成29年2月 有限会社 やまぐち 神戸営業所

事務局日誌

経過報告

1/19 正副会長会議兼総務部会
 1/19 1月定例理事会
 2/2 北海道支部総会・優良運転者表彰式
 2/8 教育・認定制度 近畿支部 自走ドライバー
 2/16 平成28年度通常総会
 2/24 九州支部総会・優良運転者表彰式

今後の予定

3/3 四国支部総会・優良運転者表彰式
 3/23 正副会長会議兼総務部会
 5/11 正副会長会議兼総務部会
 5/11 5月臨時理事会

会員の皆様へ

● 車両制限令規程の遵守について

平成29年4月1日より高速道路6会社において、車両制限令違反に対して大口・多頻度割引停止措置等の見直しを行います。つきましては陸送協会においてもコンプライアンスの観点から車両制限令を遵守することは極めて重要であると考えておりますので趣旨をご理解の上、法令遵守の程、よろしくお願い致します。尚、詳細につきましてはホームページにアップしておりますのでご覧ください。

日本陸送協会のホームページを多くの皆様にご覧して頂く為に、会員様のホームページからもリンク出来ますように、バナーを貼って頂けますようお願い申し上げます。

日本陸送協会ホームページURL : <http://rikusoukyoukai.org/>

● 2017春の全国交通安全運動

平成29年4月1日～4月30日

